

木馬会会報 (第61号)

＊エリザベス女王杯特集＊



96/11/08

～木馬達の予想～

本誌 こだわりの“へな”

エリザベス女王杯

◎…サイレントハピネス ○…フェアダンス

△…ダンスパートナー ロゼカラー エリモシック ブライトサンデー
ホクトベガ レインボークイーン

…“へな”の理屈…

サンデーサイレンスの牝馬の中では1、2を争う実を持つと思っている大好きなサイレントハピネスに本命を打つ。昨年のエリザベスでは不発に終わっているが、ローズSを見れば京都コースに何ら不安はなく、爆発力はこのメンバーではNO. 1だ。人気のあまりない今回はずばり単勝負。相手は府中牝馬Sで一番目立った藤田フェアダンス。◎に近い爆発力を秘めるが、如何せん後ろからいきすぎるのが弱点だ。あとは同じく末切れるダンスとロゼカラー、エリモシック。あとは前に行くブライト、ホクト、レインボー。

トゥインクルダンディの予想

エリザベス女王杯

◎ダンスパートナー ○ロゼカラー

△ケイエスミラー、ブライトサンデー、ホクトベガ、サイレントハピネス
フェアダンス、エリモシック

このメンバーで定量戦ならダンスパートナーの軸は固い。唯一の難点は四位の下手な騎乗だが、馬の能力が高いだけに問題ないだろう。

対抗は、これだけ差し・追込み馬が揃っただけに、本来なら先行して二の足を使えるブライトサンデーが上位だが、状態面で？（情報誌得意のエセ情報かもしれないが）ということなのでちょっと評価を下げて、自在に動けるうえに天才武騎手に乗り換わり（馬主は藤田がフェアダンスを選んだことを飲んでのことだろう）のロゼカラーを抜擢。M氏の崇拜する社台の1・2になってしまうがいたしかたあるまい。

サイレントハピネス、フェアダンスは東京なら怖いけど京都ではいくら外回りとはいえ、上記馬よりは低評価が妥当だろう。エリモシックは人気になりそうだが、不器用な馬だけに古馬と混じったGIで最後方からではどんなに良くても2着、普通に考えれば掲示板が妥当。それならば、好調ケイエスミラーの前残りを狙ったほうが面白い。

最後にホクトベガだが、無印でいいと思うが、地方競馬ファンの私として敬意を表して印を打とう。

栄蔵の1番弟子 TP

エリザベス女王杯

◎…ダンスパートナー ○…エリモシック

▲…ブライトサンデー、フェアダンス △…ロゼカラー

～たかPの屁理屈～

メンツだけを見れば、確かに凄い。だが、有力馬のほとんどが順調ではない。キャンドルは中間外傷したし、ブライトサンデーはジンマシン。ヒシアマゾン蹄球炎。フェアダンスは前走時の-14キロが気になる。

レース展開は、ファッションショー、マジックキス、ファビラスラフィンといった逃げ、先行馬が軒並み回避したことで、Sペースはまちがいなく、菊花賞のような上がりの決着になることは間違いない。ラスト3F 34秒台の前半のタイムをたたき出さないと上位争いはできないだろう。

そこで本命は、順調に使われ、上がりも33秒台で楽に上がってこれるダンスパートナー。今まで牡馬相手にもまれてきたキャリアは、ここでは大きな強みになる。心配は、四位が菊の武のように見事に馬群を割れるかどうかだけ。

相手には、いくら好走してもさして人気の上がらないエリモシック。その理由はその地味な名前にあるのだが、この馬も決め手勝負は望むところ。ちょっと古い言い回しになるが、秋華賞で、さすが「牝馬の河内」と再認識された。続いてブライトサンデー。確かに中間のジンマシンは気になるのだが、それは9月末の話で、その後1ヶ月以上しっかり追っており、もともとが仕上がり早やの馬であり、前で戦え、確かな決め手もあるので勝つ目まであると思う。フェアダンスも前走の馬体減は気になるが、もともと体重変動の大きい馬であり、前前走のように前で戦うこともできるので、一概に追込み馬だからといって捨て切れない。一方ロゼカラーは今まで追込み一辺倒。今回の流れでは後方からでは届かない。前につけて伸び切れないパターンも十分考えられるが、武の手綱さばきに一票を投じる。

キャンドルは中間の外傷が痛く、先週の追いきりも実に冴えなかった。それと520キロからある馬で、もともとそう切れる脚を使えない馬。アマゾンも、レース展開だけを見れば、得意の捲りが決まるパターンだが、中間が冴えなく、関係者のトーンも上がらない。ホクトベガも脚質的にはキャンドルタイプで、最近芝ではまったくだめ。サイレントハピネスは出走してくるようだが、2200は微妙に長い。また、せいぜいGⅢレベルのサンデー産駒。GIでは足りない。

今回私の結婚にひっかけて、四国の井崎さんバリの予想も書くと、パートナー（伴侶）、ブライト（明るい）、ロゼカラー（赤ワインは出る）は良いものの、キャンドルサービスはしませんし、衣装もシックではありません。

とにかく上記した5頭でほぼ決まると思う。最終的にキャンドル、ファビラスなど人気になりそうなカモがいなくなったので、馬券的な妙味はなくなりました。誰かに頼んでまで買ってもらおうと思ってましたが、これじゃあ面白くありません。このレースの自信度80%。

マイルCS

◎…ショウリノメガミ ○…ビコーペガサス ▲…フジノマッケンオー

△…スギノハヤカゼ、タイキフォーチュン、ビコーアルファ、エイシンガイモン
（ジェニユイン、ファビラスラフィン）

～たかPの屁理屈～

どれが勝ってもおかしくないし、どれが勝ってもおかしい。GI馬じゃない。こんなメンツなら、穴を狙ってみよう。嵌まったときの末脚には凄みを感じるショウリノメガミ。GI馬の貫禄のないビコーペガサス。詰めの甘いマッケンオー、ビコーアルファ、ガイモン。当てにならない外国馬スギノ、タイキ、ファビラス。こんなの狙えないでしょ。

（ ）内の馬は回避馬が出たとき、繰り上げてちょ。

ジャパンカップ

～たかPの屁理屈～

毎年毎年、私のジャパンカップ予想を心待ちにしている全国1万3千人の方々、今年はまことに申し訳ない。出走予定馬の臆げな情報しか得ていない上での予想なので、あまり当てにしないでくれ給え。

まず、3度目になるが、極意を書いておく。これは非常に実績のある極意なので、当日の馬券検討の参考にしてくれたまえ。

オセアニアの馬…ローテーション、使われた距離は気にするな。馬の実力を見極めろ。

欧州の馬…肩書きを気にするな。早い馬場への適正だけで判断しろ。

北・南米の馬…日本の馬に対するのと同じ研究で良い。

日本の馬…本当に強く、距離適性のある、勝負根性抜群の馬しかこない。フロックは絶対ない。

レース展開…どんなペースになろうとも(通常はHペース)、展開のあやはない。逃げ、追い込みしかできない馬は絶対に来ない。

今週予想しなくてはならないので、個々の分析はできない。今年の世界の趨勢から予想してみようと思う。まず、北米の馬だが、ブリダーズカップターフで欧州の馬が上位を独占したように、今年は核となる馬がいない。ぱっと名前を見てみても、ほとんど知らないで、コンスタントに活躍している馬もいないようだ。欧州の馬は、それぞれの過去の成績がわからないので、早い馬場への適性については何ともいえない。オセアニア地区は、コックスプレートで現役4強といわれる馬が対戦して、それに勝った馬が出てくるので、例年レベルは維持していると思う。ということで、招待馬はここ数年来の低レベルと評価する。

以上から無理矢理考察させてもらうと、以下のようなになる。回避馬とかでたら、この順で上につめて、印をうってください。

◎セイントリー…他地区の招待馬のレベルの低さから、例年レベルの馬を送ってきたオセアニア地区から、現在のオセアニア最強馬であるこの馬を本命に推す。ナチュラルizm、シャフツベリーアベニュー級。

○シングスピール…ブリダーズカップ2着。ただ、今年のブリダーズカップは時計が掛かっており、参考になるかどうかは不明。脚質は自在だし、世界を牛耳るモハメド殿下の持ち馬。きちんとJCに照準を合わせているはず。

▲バブルガムフェロー…4歳馬は、あのルドルフ、オグリキャップでさえ3着がやっとだったので、不利であることは間違いないのだが、今年の招待馬のレベルの低さ、日本の競馬レベルの向上、この馬の勝負根性を鑑みて対抗に押す。

△ヒシアマゾン…エリザベスで2着以内に来た場合のみということで連穴筆頭。この馬の実力、勝負根性を持ってすれば、去年の再現も十分有り得る。

△エリッショ…凱旋門賞を逃げて圧勝。タイムの2:29秒台は早い馬場適性には微妙な所。別に逃げなくてもレースはできるし、日本を良く知っているペリエ騎乗はプラス材料。ただし、凱旋門賞馬がまるで走らない過去のデータは気になる。

△オクタゴナル…去年の豪年度代表馬。今年どうなのか知らないが、普通レベルにはいつているだろう。

△ウインドシャープ…ブリダーズカップ米国最先着馬だが…

ペンタイア…だいたい日本で種牡馬入りが決まっている馬は走らない。

ホーリング…昔ちょっと聞いたことがあるぞ。

菊花賞は、結局春の実績馬ダンス、コンコルド、ロイヤル、ミナモト、カシマの5頭に絞り、パドックで非常に落ち着いていたロイヤル、前走より良くなったコンコルド、そしてダンスの3頭のボックスに厚くいった。1, 2, 3着がどの順であろうと勝ち間違いないので安心して見てられた。どうやら今年の秋は調子がいいらしい。ここで3週間放牧に出るのは不本意であるが仕方がない。現在の回収率95.5%。回収率100%はもうすぐ手の届くところにきている。それでは皆さん、頑張って下さい。

ジュワイヨクチュール

いよいよエリザベス女王杯。最高牝馬(?)が決まるんですね。

個人的には、かつて女傑と呼ばれていたヒシアマゾンとホクトベガが好きなんだけど、ファビラスラフィン出走しないみたいだし、馬券買うならやっぱ、ダンスパートナーからですかねえ。あの実力で斤量も1kg減だし。あとは四位くんの腕次第かな。

P.S. えっと～。予想者名を変えようと思うんですけど～。これでツキが変わっちゃたらいいやだなあ。

メニーフレンズ

たまには素直になります。

メニーフレンズ

前回予想したように、4歳クラシック同様秋のG1はすべて社台が勝ちそうです。考えるだけ無駄ですので、今回も当初は、ロゼカラーを本命にしようと思いましたが(「ダンパ」の季節には、まだ早いためダンスパートナーは、来ないでせう)。ところが、武君に乗り変わるといのでサイレントハピネスにしようと思いましたが、出走未定のようなので、素直にロゼカラーにします。みんながぐりぐりの本命にするとと思いますが、たまには本命派もよいでしょう。どちらにせよ、社台の馬が1から5着まで独占すると思います。

◎ ロゼカラー

○ サイレントハピネス

△ エリモシツク、ダンスパートナー、フェアダンス、ブライトサンディー
ホクトベガ、ヒシアマゾン

新人 ライスシャワシャワ

ライスシャワの予想はよそう?!

今年から古馬にも開放され、距離も200m短縮された、エリザベス女王杯。昨年までは波乱続きのレースであったが、今年からは上記の変更点を考慮すると、そんなに荒れないんじゃないかと思うが、どうだろう。荒れるとすると、予期せぬ逃馬か裏街道を歩んできた4才馬が頑張った時か?

出走予定馬をみると、ファビラスラフィンの回避により、逃馬不在かつ裏街道の4才馬もおらず、実績通りの結果になるのではないかと読む。逃げ・先行が少なく、人気馬はみんな差し・追い込みということで、極端なHペースにはならず、コーナー手前までたんたんと進み、そこからヨイトンの競馬になるものと考えられる。2,200mは外回りということもあり、最後は決め手の勝負になるはず。お互いに牽制し合って、追い出しが遅れ、前残りになることも考えにくい。勝ち馬は直線一気が決まるものと確信する。

古馬か4才かということになるが、秋華賞から中2週というのは明らかに厳しいローテーションであり、まさか秋華賞を叩き台にして、目的は女王杯というのも考えにくい。このレースは明らかに古馬有利なものである。

ヒアマゾンさえまともであれば、頭は堅いのであるが、まだまだ調整途上らしいし、アマゾンは去年のJCがピークであり、もう終わってしまった馬ではないかと思う。

そうなれば格では◎ダンスパートナーしかおらず、常に牡馬の一線級と互角の勝負をしているし、アマゾン亡き今、この馬にかなうものはいないはず。鞍上が武なら申し分ないが、どうやらこの馬は四位のものになってしまったらしく、四位がへまをしないことだけを祈る。

相手にはローテーションが苦しいのを承知で○ロゼカラー。オク、秋華賞と本命にしたがいずれも不利を受けながら、ゴール前で追い込んでいく。きっとこの根性を再び発揮してくれるだろう。調教も動いているようだし、藤田がフェアダンスを選んでしまったが、武への乗り替わりなら問題無い。ダンスインザ

りのように猛然と追い込みを決めてくれるはず。限りなく本命に近い対抗であり、この1点で勝負。
その他の馬では出走すれば、サイレントハピネスが面白そう。鞍上・ハッシーが怪しいので、▲までだが、うまく乗ってさえくれば馬券の対象にはなるだろう。また、地方での活躍に敬意を表して、△にサクラキャンドルが。
3年前のウイナーでもあり見せ場を作ってもらいたい。
エリモシックは秋華賞に出るために、使い詰めになり、昨年以上の上積みは期待しにくい。サクラキャンドルは切れという点では少々落ちる。昨年のように早めに抜け出して、そのまま押し切る以外に勝機はない。
フェアダンスは、はまれれば勝つかも知れないが、あまりにレースぶりが極端すぎる、ということでその他の人気馬は消しました。

***** 予想はウソよ 四国の井崎 *****

みなさん！ G1連敗トンネルからやっと抜け出すことができました。
勝負しない時にはこうして◎◎で決まるんですね。まあ、人間ひらき直りも大切だとわかりました。自分の春の本命馬が連対するので、やけくそでロイヤルを本命にしたのだけれど、最後の最後まで来るとは思ってませんでした。ただ、ダービー1着から4着馬が揃って菊に出ることなど記憶にないのでこんなめでたいことはないとの4頭を応援しました。パドックではコンコルドが絶好だったの思わず単勝を買ってしまいました。4角でダンスが遅れ、フサイチがインから伸び、どこから来たのかロイヤルが現れた時にはやった！！と思ったのだけれど……。ものすごい切れでダンスがやって来たときにはもうびっくり。あんな位置から来るなんて信じられない。あとでビデオを見たけれど、武はほんとにうまい。3000mの菊ではインでじっと我慢しても絶対にバラけて直線で前があくというのを信じた乗り方。馬の切れを信じた乗り方（昨年ダンスパートナーで外を回って失敗している学習効果もあったと思う）。秋2戦が不本意な成績だっただけに会心の勝利がああガッツポーズに表れたのでしょう。ダンスはこれで最優秀4才牡馬でしょう。
とにかく有馬記念のメンバーを考えると今からわくわくします。ここで勝った馬が年度代表馬でしょう。

エリザベス女王杯

去年牝馬G1に強いと大ミエを切りましたが、昨年エリザベス女王杯、そして今年の桜花賞と万馬券的中。最も相性のいいこのレースを迎えました。G1連敗トンネルも脱出出来たし、いい状態で予想に望めます。ちなみに、牝馬G1は◎馬シスタートウショウ、イブキパーシヴ（桜花賞）、タケノベルベド、ノースフライト、ブライトサンディー（エ女）で万馬券5回の実績を誇っております。これは私の自慢です。ただ今回は前記5頭の本命馬ほど軸になる馬がいらない混戦というのが今年の印象です。
京都2200mならタイム分析で十分勝負になるとと思いますが、四国の井崎式500万クラスペース時計分析結果では、
抜けて、A ヒシアマゾン、B ダンスパートナー、
少し離れて、Cサイレントハピネス、Dサクラキャンドル、Eブライトサンディー
の3頭がダンゴ、公営連勝中のホクトベガが???です。
期待どおりマイルCSへ向かいそうなファビラスは除外してますが、もし評価に入れば前走がきいて第3位になります。
さて、今回初めて古馬牝馬G1が出来た意義からは、どうしても古馬が勝たねばなりません。ファビラスが出ないのなら、4才馬では2kgのアドバンテージがあっても今年の古馬には勝てないでしょう。世代で強いのは5才と7才。6才は用無しでしょう。上記評価でもそうになっています。
私の予想は次のとおり。

◎…ブライトサンディー ○…ダンスパートナー

▲…サクラキャンドル △…サイレントハピネス、ホクトベガ、フェアダンス

ヒシアマジンはサッパリという情報からパドック見るまでは消し。騎手も中館君だしねえ。ダンスパートナーに武騎手が乗れないのが痛い。武なら◎だが、ここは東のリーディング横山典がホクトベガでなくこちらに乗ってきたブライトサンディーを◎とします。昨年は自信の本命でした。ロイヤルタッチが菊で好走したら今回も本命に出来ると思っていました。函館記念は札幌記念より例年レベルが高い。ステツレースとして非常にいいと思う。人気もそれほどないようだし期待を込めた本命とします。

JRAのCMの馬の毛色がはっきりわかりませんが鹿毛でなく栗毛と考えるのですがどうでしょう。栗毛だと今回出走馬にあまりおらず（サクラキャンドルは栗毛だと思ってら鹿毛でした）ますます有望。穴なら昨年TPさんが本命にしたフェアダンス。ダンスはダンスでもこっちだったし。鞍上もファビラスが出ないので藤田が乗ってくるし。

なお、プレイリークイーンとレインボークイーンがサイン馬になるでしょう。
森田さん、結婚おめでとうございます。あなたは、やはりダンスパートナーを本命にするのでしょうか。

第21回 エリザベス女王杯

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	馬名
							ケイエスミラー	ホマレノクイン	ロゼカラー	レインボークイーン	ホクトベガ	プレイリークイーン	ブライトサンディー	フェアダンス	ヒシアマゾン	ダンスパートナー	スプリングバンパー	シーズグレイス	サイレントハピネス	エリモシック		へなりん
									△	△	△		△	○		△			◎	△		トインクルサンディー
							△		○		△		△	△		◎			△	△		TP
									▲				△	△	△	◎			△	○		ジュリエット
								◎		△			△	△	△	△			○	△		メーブルズ
								△					◎	▲		○		△		△		おけらくん
								△					○	▲		◎			△	△		YO
								○		△			▲	△		△				◎		心配御無用!
								▲		△					◎	○						ナリノラッキー
								◎					○			▲			△	▲		ミスターX
								×		×			◎	×		○				▲		ラッキー
								○		△						◎			▲			ライオンキング

天秋	菊花	天女	マイルC	JC	阪神	朝日	スプリングS	有馬	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オース	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花
へなりん								○			◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	
トインクルサンディー							○				◎	○	○	○	○	○	○	○	○	
TP							◎				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ジュリエット														○	◎				◎	
メーブルズ							○						○					○		
おけらくん																		○	○	
YO														○	○			○	○	
心配御無用!																				
ナリノラッキー							☆													
ミスターX												○	◎							
ラッキー																			○	
ライオンキング																				
○…～20倍 ◎…20～50倍 ☆…50倍～																				

さて、次号のマイルCSからJC、阪神3歳牝馬まで3週間、会報は小田君にお願いしましたので、予想印、原稿は同じ要領で小田君にお送りください。